



# 議会だより な お し ま

2016 No. 174  
平成28年1月8日

発行●香川県直島町議会  
編集●議会広報編集特別委員会  
電話●(087)892-2297  
印刷●山陽印刷(株)



**春頌**

ママと唄った「となりのトトロ」(きらめき音楽会)

生協と災害協定(町長・教育長報告)…………… 2・3P  
 総合戦略の説明を受ける(委員会レポート)……4・5P  
 防災対策は万全か(一般質問)…………… 8・9P  
 この体験を生かして成長したい  
 (中学生1日議会体験記) ……10・11P  
 これだ!と思った(がんばりよるで)…………… 12P

明けておめでとう  
 議長 長 員  
 副議長 長 員  
 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃  
 蓬清二 小林眞一 松島俊雄 西岡喜広 中野善正 井下良雄 浜口敏夫 石川知久 小野孝一 丸山義朗

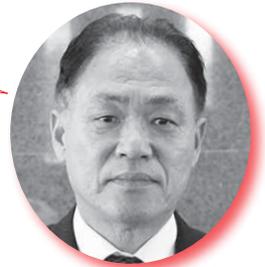
# (12月定例会)

平成27年第5回定例会が中学2年生傍聴のもと、12月9日に開催されました。

各委員長報告の後、町長・教育長報告では活発な質疑が行われました。

一般質問には2人が登壇。一般会計・特別会計の補正予算や条例制定、選挙管理委員会委員の選挙など13議案を審議し、いずれも原案どおり可決、閉会しました。

ホットラインを有効に



濱中町長

(主なもの)

- 9月13日 香川県消防操法大会が開催され、第3分団が小型ポンプの部で準優勝しました。
- 9月27日 香川大学直島地域活性化プロジェクト主催の「第1回直島を歩こう! Let's ロゲイニング」が開催されました。
- 10月5日 四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所の松尾所長が、災害時のホットライン構築の説明に来庁されました。
- 10月27日 小学校の「ようこそ先輩」の講師として特別授業を行いました。
- 11月6日 文教区自治会との懇談会を文教区集会所で開催しました。
- 11月10日 三菱直島生協と「災害時における食料品等の供給に関する協定書」の調印式を役場応接室で執り行いました。
- 11月21・22日 アイランダー2015が池袋サンシャインシティで開催され、直島の紹介・特産品販売・移住相談等を行いました。
- 11月28日 町民会館(直島ホール)落成式並びに名誉町民証贈呈式典を挙りました。

# 生協と災害時協定

## 主な質疑

網の目行動の内容は

Q (石川) 部落解放同盟県連との意見交換の主な内容は。

A (町長) 今年は同

対審答申から50年の節目に当たり、その総括と今後の取り組みについての話が主だった。また、最近のインターネット差別やヘイトスピーチも問題となった。

Q (浜口) Let's ロゲイニングを

A (町長) 開催しているが、ロゲイニングとはどういふことか。

開催しているが、ロゲイニングとはどういふことか。

A (町長) 時間内にあらかじめ決められた物・場所・人をチェックポイントまで行つて見つけたら、その写真を撮り本物の魅力を感じながら歩き、総得点を競うゲーム感覚のスポーツだ。

Q (小野) 「ようこそ先輩」での感想は

A (町長) 直接感想は聞いていない。直島の良いところ、子どもたちに期待すること、私たちに期待すること、直島を好きになってほしいことなどを話した。海洋少年団に入っていたこ

「ようこそ先輩」での感想は

A (町長) 直接感想は聞いていない。

どもたちの感想はどうだったか。

直島の良いところ、子どもたちに期待すること、私たちに期待すること、直島を好きになってほしいことなどを話した。海洋少年団に入っていたこ

るにやった手旗信号をやってみせたらとても関心をもってくれた。

Q (丸山) 四国地方整備局高松港湾空港技術調査事務所のホットライン構築の説明内容は。

A (町長) 町長と調査事務所長が個人的に携帯番号を交換して、災害時にすぐ連絡が取れるようにする。その連絡で国の職員を現地に派遣する。このホットラインを有効に活用してほしいとのことだった。

A (町長) 町長と調査事務所長が個人的に携帯番号を交換して、災害時にすぐ連絡が取れるようにする。その連絡で国の職員を現地に派遣する。このホットラインを有効に活用してほしいとのことだった。

三菱生協との災害時協定の期間は

Q (中野) 災害時の食料品供給の協定はたいへんありがたい。

A (町長) 有効期間は1年となっている。双方に異議がないときは、さらに1年の自動更新をすることになって

移住の相談者は

Q (丸山) アイランダー開催中に移住相談はあったか。あれば相談者の年齢層は。

A (町長) 直島カラーズの情報を持って、地域おこし協力隊の山岸さんにも一緒に行動してもらった。住居の間取りなどをパネルに貼り、希望があれば相談を受けるといふことを行った。何人かは相談に来ていたが、具体的な移住までには至っていない。年齢は比較的若い方が来ていたと思う。



にぎわったアイランダー2015



原教育長

待遇改善を  
要望した

# 子どもたちに 「書く力」を



海の駅でガイド活動（なおしま EGG）

## 主な質疑

いろいろな人から  
意見を聞きたい

**Q** (中野) 極楽寺の屋根が白アリ被害を受けている。修理するのに専門家の指導が必要と聞いたが。

**A** (教育長) 専門家の意見を聞いて、半解体か全解体修理かの参考にするが、極楽寺、檀家さん等の意見も聞きたい。

## 「書く力」が必要

**Q** (丸山) 国語の研究授業で、書くことをテーマとして討議しているが、その他のテーマで討議する予定はあるのか。

**A** (教育長) 特に直島の子どもたちにつけたい「力」は書くことと思っている。それ以外は「力」をつけている。

## 待遇改善を要望

**Q** (小野) ①へき地教育の充実を図る

ための施策の充実②へき地学校教職員の待遇改善の措置等、要望しているが、もう少し具体的な説明を。

**A** (教育長) へき地手当や住居手当等、今の教職員は待遇面で低い状態にあると思うので改善をお願いしている。直島は優秀な教員を多く配置してくれている。いろいろな補助も教育が充実する形での実施をお願いしている。

## 町民会館使った感想は

**Q** (丸山) 町民会館が使用開始になった。使った人からの感想は。

**A** (教育長) 体育館は使ってみると、思っていたより使い勝手はいいという感想も聞いている。集会所は、洋室があってもよかつたかなという声ももらったが、ある物を有効に使っていただきたい。

## 情報漏れがないように

**Q** (小野) 学校の情報管理で自動暗号化機能搭載USBの使用を検討しているが、現在使用している所はあるのか。どんな形で保管するのか。

**A** (教育長) 一般の学校ではあまり使っていないと思う。管理は教頭が一元管理し、その中から教員が借りて、使用が終われば返すことになる。県教委が使う予定なので、その施策にそってやりたい。

## (主なもの)

- 10月5日 東部教育長会研修会が土庄町で開催され、今年4月に開校した土庄小学校の教育施設視察、肥土山農村歌舞伎を見学しました。後継者問題がないという地域力に驚きました。
- 10月21日 香川県へき地教育に関する要望の会が開催され、①へき地教育の充実を図るための施策の充実②へき地学校教職員の待遇改善の措置等、要望しました。
- 10月25日 Naoshima EGGのガイド活動が海の駅で行われ、オランダ・アメリカ・フランス等の観光客に直島を紹介し、好評でした。
- 10月26日 幼小中連絡会が開催され、自動暗号化機能搭載USBの使用を検討中等について話しました。
- 11月5日 来年度から実施する「認定こども園」についてレクチャーを行いました。
- 11月27日 TBSテレビ報道局解説・専門記者室長の杉尾秀哉氏を招いて、人権・同和教育講演会が開催されました。
- 11月28日 町民会館落成式・名誉町民証贈呈式典が、盛大に挙行されました。午後は一般公開され、多くの参加があり注目度の高さが感じられました。

17・18日の3日間、各課から現状・事業等のしました。す。

# 総合戦略の 説明を受ける



松島 俊雄 委員長

10月29日 執行部から直島町総合戦略の説明を受けました。

〔主なもの〕

○町民アンケート実施

1000人対象388

人回答（中学生70人のうち65人回答）

○地方における安定した雇用

○地方への新しいひとの流れをつくる

○若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

○時代に合った安心なくらしをつくる

○移住体験住宅整備事業補助金交付要綱（案）について

○子育て世代交流事業実施要綱（案）について

〔総務課〕

○全戸配布（1360台）終了時から通信不良発生。新年度から順次端末を交換する。

○平成27年度香川県消防

〔総務課〕

操作大会が高松市で開催され、小型ポンプの部で準優勝した。

〔まちづくり観光課〕

○9月19日～23日

・3万5413人来島

バス利用1万4787人

・県外ナンバー規制実施（役場前から農協方向）好評 今後も検討

○11月10日時点 24店舗

プレミアム商品券

○11月21・22日

池袋サンシャインシティにて特産品を出品した。

〔教育委員会〕

○8月24日～28日

全国中学生野球大会

球大会が長崎県五島市で開催され、全国から23チームが参加した。

○11月21・22日

池袋サンシャインシティにて特産品を出品した。

〔教育委員会〕

○8月24日～28日

全国中学生野球大会

球大会が長崎県五島市で開催され、全国から23チームが参加した。

○11月21・22日

池袋サンシャインシティにて特産品を出品した。

〔教育委員会〕

○8月24日～28日

全国中学生野球大会

球大会が長崎県五島市で開催され、全国から23チームが参加した。

○11月21・22日

池袋サンシャインシティにて特産品を出品した。

〔教育委員会〕

○8月24日～28日

全国中学生野球大会



操作ははじめ！



筒先交代！

で3260万4500円使用

アイフンダー2015

○11月21・22日

池袋サンシャインシティにて特産品を出品した。

〔教育委員会〕

○8月24日～28日

全国中学生野球大会

球大会が長崎県五島市で開催され、全国から23チームが参加した。

○11月21・22日

池袋サンシャインシティにて特産品を出品した。

〔教育委員会〕

○8月24日～28日

全国中学生野球大会



ふるさと書道クラブの作品（教育文化祭）

極楽寺修理

○9月8日 白アリ被害の本堂の修理調査が実施された。

教育文化祭

○11月3・4日  
来場者は1216人  
出展作品は981点。



石川 知久 委員長

# 直島港ターミナル整備工事 大幅に遅れる

10月29日、11月  
同常任委員会を開催し、  
報告を受け、議論をかわ  
主なもののみ報告しま



ジバニャンとコマさんも来たよ（環境フェスタ 2015）

〔住民福祉課〕

健康福祉祭りを開催

○9月13日 健康福祉祭りを開催し、健康チエックや結核肺がん検診なども行い、参加者は約200人であった。

敬老会に170人が出席

○10月8日 敬老会を開催し、170人が出席。

演芸には女言葉、幼児学園園児の演技などで楽しんだ。

敬老社会見学を実施

○10月21日 敬老社会見学を実施し、75人が参加。ビール工場やドイツの森を見学した。

〔建設経済課〕

稚魚を放流

○9月29日 つり公園で

有害鳥獣駆除の状況

キジハタの稚魚3000匹を放流した。

○11月14日までに、タヌキ23匹、イノシシ8頭を駆除した。平成28年度は、香川県が行っている捕獲事業で駆除を行う予定。

○平成27年当初から計画していた直島港ターミナル整備計画は、現在再設計を行っているため、工事着工は早くても2月頃になる。完成は夏頃になる予定。

直島港ターミナル整備  
大幅に遅れる

〔環境水道課〕

1月中旬から試運転

○ごみ焼却施設は1月11日から試運転し、本格稼働は3月20日頃の予定。

環境フェスタに700人

○10月24日 環境フェスタ2015を開催し、バラエティショーや



完成間近のごみ焼却施設

学習・体験コーナーなどに700人の来場者があった。

〔ふれあい診療所〕

診療状況

（平成27年4月～10月）

①外来患者 9200人  
（1日平均63・9人）

②入院患者 1552人  
（1日平均7・3人）

③病床稼働率 38・2%

施設の整備や機器類の更新は、年

次計画を作成して行うべきではないか。

**A** 医師とも協議・調整し、作成中である。

ある。

# 平成27年度 予算補正

## 一般会計

- ◎歳入の主なもの
  - 国庫支出金 3253万円追加
  - 繰入金 1420万円追加
- ◎歳出の主なもの
  - 企画費 830万円追加
  - 町営バス運行費 528万円追加
  - 子育て世帯交流事業 101万円追加
  - 釣公園繰出金 1330万円追加
  - 観光費 926万円追加

**Q** (浜口) 移住体験住宅の体験期間は、また、効果の把握は。

**A** (まちづくり観光課長) 2〜3泊以上を考えている。効果の把握は感想文など出してもらおう。

## 特別会計

### 釣公園事業

- ◎歳入の主なもの
  - 繰入金 1330万円追加
  - ◎歳出 1350万円追加
- ◎釣公園改修

## 条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例

マイナンバー法に基づき、年金や福祉給付等の申請時に添付書類を削減し、町民の利便性を高め、行政事務を効率化するもの

税条例等の一部を改正する条例の一部改正

マイナンバー法施行に伴い、町民税・軽自動車減免申請書の様式に新たに法人番号等の記入欄を設けるもの

離島振興対策実施地域における町税の特例措置に関する条例

地方税法の課税免除等が適用されるための、町税の特例措置を受けることができる業種・免除期間などを定めるもの

## 主な質疑

**Q** (石川) 浄化槽設置整備事業で県費補助金は減額、国庫補助金は増額となっているが。

**A** (環境水道課長) 10人槽・14人槽の予定であったが、14人槽が寮のため県費補助金は減となった。



改修予定の小割など



加藤 道子氏



廣田 秀樹氏



花岡 鶴美氏



藤本 伸幸氏



小山 公望氏

人権擁護委員として、加藤道子氏(再)の推薦に全員賛成で同意しました。

任期満了に伴う町選挙管理委員会委員を選挙により、次の4氏(すべて再)を選出しました。  
任期は平成27年12月25日から平成31年12月24日までの4年間。

人権擁護委員の推薦に同意

選挙管理委員会委員に4氏を選出

委員のみなさん  
よろしくお願ひします



平成26年に冠水した宮ノ浦の道路



# あれ、どん\*な\*とん!

〔 このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているか追跡してお知らせします。 〕

宮ノ浦地区の

## 排水対策を早く!!

宮ノ浦の低い土地の住民は高潮や大雨のたびに浸水被害を心配している。  
早く排水対策、雨水ポンプの設置を。

(平成26年9月議会 浜口議員一般質問)

答 弁

宮ノ浦の皆さんの心配はよくわかる。道路冠水だけでなく住宅被害も予想される。十分な能力の排水ポンプの設置には相当の施設と多額の費用が必要だが、できるだけ早期に対策を講じたい。  
(濱中町長)

その後

平成28年度に設計を実施し、  
平成29年度から平成30年度にかけて  
工事を実施する予定。



松島 俊雄 議員

## 防災対策は万全か

〔町長〕 議会とも十分に相談しながら進めていく

東北大震災以来、今夏には鬼怒川大水害。この間あまたの大小災害は絶え間ない。地球温暖化の進行に伴い、天変地異は増加の一途。東南海地震も予想されて久しい。いつ大災害の到来があっても不思議ではない。当町の対策は万全か。以前、防水担当課長の報告では、50年に一度規模の降雨に対して島内の今後の計画は「本村は80%対応。他は100%対応」と聞いた。9月議会での町長報告答弁では「予算都合で100%対応は困難」と記憶している。防災に予算都合で100%対応できないとは言語道断。万難を排して対応を講ずべきと考え質問する。

**A**

（町長） 質問での「50年に一度」ではなく「10年に一度」が正しい。「本村は80%、他は100%対応」と「予算都合で100%対応は困難」とは言っていない。

石場地区での新設は難しいが、今後検討して、



石場水門



納言様水門



備蓄倉庫と備蓄品

議会とも十分に相談しながら進めていきたい。現在の対策状況は県管轄管理部分では積浦が整備中。今後宮ノ浦を計画。浸水対策は納言様は完成。今後宮ノ浦に新設。本村はポンプ能力アップ。積浦は水路改良する。

**Q**

備蓄品の経年劣化対応は万全か。

**A**

現在、アルファ米を約1000食。クラッカー等を約1000食、水を2000

リットル備蓄している。これらの保存期限に気を配りながら、計画的に更新している。その他の生活用品等についても期限あるものは同様に更新していく。

また、マテリアル生協と「災害時における食料品等の供給協定」を締結した。大規模災害時の混乱を最小限にするため、町民への備蓄意識高揚の啓発を推進していきたい。



西岡裕喜広 議員

## 瀬戸芸開催時の安全対策は

〔町長〕交通安全対策 特に力を入れる



混雑した宮浦港（瀬戸芸 2013）

来年、瀬戸芸が開催され、多くの観光客が来るが、車やバイク等で来る人もいると思う。

県外ナンバーの車が、道路の中央で停車しエリアマップ等を見て、他の車の通行を妨げる状況や、狭い所でもスピードを出して走行する人もおり、徒歩の町民との接触事故も懸念される。

自転車やバイク等が数台で並走し、後方確認も

せず急に反対側に進路を変えしたり、家プロの付近では、細い道から飛び出すなど、瀬戸芸開催中の危険性が高くなる。

製錬所も新規の工場ができ、大型車も多く入ってくることから、事故を防ぐ方法を考えるべきだ。

たとえば宇野港、高松港に直島での安全マナーのポスターを掲示し、車の切符を買う人に運転に関する注意事項を書いた

物を渡したらどうか。

船内アナウンスで、車や自転車のマナーを周知できないか。

町民の安心安全を守るとともに、観光客の安全も考えなければならぬが、町長は瀬戸芸開催中の交通安全対策を、どう考えているのか。



（町長）

来年3月20日から瀬戸内国際芸術祭がスタートし、延べ108日間にわたり、直島をはじめ12の島と高松港、宇野港周辺を会場として開催され、その中でも直島は、中心的な役割を果たす島である。島内の交通量が急激に増えることから、交通事故の危険性は当然高くなる。

町民の皆様にできるだけ、ご不便や、迷惑をかけるない対策を検討していく。

具体的な対策として、宮浦港周辺で案内スタッフや、ガードマンによる安全な誘導を行う。また、主要道路に交通安全のの



道幅いっぱいの観光客

ぼりを設置し、自動車や自転車の安全運転を呼びかけていきたい。

そのほか、宇野港や高松港では、県の実行委員会との、効果的な啓発方法を協議し、船内の案内所で交通マナーの遵守と向上を周知する予定だ。

さらに、現在もお願している、レンタルサイクル事業者に対して、自転車の貸出時に並走運転など、危険な運転をしないよう注意事項を説明し

てもらおう。

これに加えて、役場前のT字路に警備員を配置して、観光客の自動車が入るのを制限し、危険な運転をしている自転車に注意を行う。

一人ひとりが交通ルールを守り、お互い譲り合いの精神で行動すれば、交通事故は必ず防ぐことができると思っています。

# 中学生1日議会体験記

## この体験を生かして成長したい！

11月13日、第32回中学3年生1日体験議会が開催されました。

今回から初めて中学生に議長を務めていただきました。

皆さんに思い思いの感想文を書いていただきましたが、紙面の都合上6人の生徒の文を紹介します。



植田 旭君

### 自分の意見は しっかりと 言えた

私は、初めて議会の場において、自分の意見を述べました。大勢の人に自分で考えた意見を言うことはめったにないのでとても緊張しました。しかし、自分の意見はしっかりと言えたのでよかったと思います。この議会で分かったことは、答弁をしてくださった方々は、直島のことをしっかりと考えていることです。また意見を述べた者に対して、分かりやすく、納得してもらえるように調べたり説明を考えたりしていることが分かりました。

町長さんや課長さんが、自分たちの意見をしっかりと聞いて一つ一つ丁寧に、答えてくれました。また、私たちのためになるべく簡単な内容にしてくれたので、分かりやすかったです。

このような体験はめったにできないので、今日の事に感謝し、これからの生活に生かしていきたいと思います。

### 議長の役割を 果たせた

私は、今回初めて議会を体験し、どのように町の行政が運営されているかを見学したときより、具体的に知ることができました。また、自分たちが考えた質問に対して分かりやすくまとめられた答弁でそれぞれの課長さんも直島をよりよくしていくという熱意が伝わりました。

また、今回私は議長を務め議事を進めました。このような体験は他ではできない貴重な体験です。一段高いところで議会を進行させるのは、一般質問で意見を述べるより緊張しましたが、自分の意見をしっかりと見え、議長という役割を果たせたのでよかったです。

さらに、中学生の1日議会体験は今回で32回目と、とても歴史があることに驚きました。

このような場をつくってくださった町長さんや議長さん、町執行部の方々に感謝したいです。



富田 大生君

### 自分から意見を出せるように成長したい

私は、議会体験で自分の考えを町に伝えることができよかったと思います。また、公民の授業だけでは分からない細かな部分も知ることができ、とても良い体験になりました。

私の町への意見は、ふれあい通信についてでしたが、ただ今検討中とのことで、できるだけ早く実現するとうれしいです。議会の空気は、とても静かで、真剣さが伝わってきました。だから、町の執行部のみなさんにはこれからも、町や町民のことを一番に考えてもらいたいです。

今回の議会体験は、他の学校ではなかなか経験できないことだと思います。この経験を生かして今後は、自分から役場に意見を出せるように成長していきたいです。そして、直島をもっといい町にしていき、町外の人に誇れるような町にしていきたいです。



小林 拓斗君

## 議会をスムーズに動かす大切な役目



議長をした石田穂乃香さん

### 人に任さず自分が考えて意見を

私は公民があまり得意ではありませんが、実際に議会を体験できたことで議会の仕組みを知ることができました。

議会までにいろいろと考えました。今の直島の改善点など考えて、今回の議会での質問になりました。議会に参加することになり、町についてたくさん考えるようになりました。普段の生活で何か良くすることはないか、どうすれば直島が良くなるのかを考えることができました。

議会では、一人一人の質問に対して分かりやすく答えてくださいました。また、私たちの案についてしっかりと考えてくれたので、嬉しかったです。

議会に参加することで直島町民であることを実感しました。これからは人に任せるのではなく、自分が考えて意見を出し、直島町を良くしていきたいです。



上野 夢希さん



### 直島のために何が できるだろう

大谷 ここあさん

今回の議会体験では、自分の意見をしっかりと伝えました。前に出て発表するときは、緊張して何度かつまりました。

が、前を向いて話せたと思います。また、私たち全員の質問や要望に、町執行部の方々は、分かりやすく丁寧に答えてくださいました。

去年、初めて議会を見学したときは、来年がとても不安でした。しかし、議員席に座ったときは、思ったより落ち着いていました。

社会の公民で、地方自治や地方議会について習ってはいました。しかし、今回の議会体験で、さらに学習の内容を深めることができました。また、直島町がどんな政策を行っているか知ることができました。自分の意見を、議会で発表することは、貴重な体験となりました。

今回は意見や要望を伝えるだけでしたが、直島のために何ができるだろうと考えるいいきっかけになったと思います。

### 関心を持つことが 大切



植田 希花里さん

私は議会体験で直島町の人口減少を食い止めるために現在ある企業とは別の新しい企業を誘致してはどうかと提案しました。

私の質問に対して町長さんに町の人口減少を抑えるために現在行っていること、企業誘致のこと、直島の産業のメリット、デメリットを教えていただきました。私は人口減少を抑えるために様々な地方公共団体がそれぞれ取り組みを考えて行っていることや企業の取り組みなどを知ることができました。

また、難しい言葉や条例、機関の名前を分かりやすい易しい言葉に直して下さっていたので答弁をより深く理解することができました。

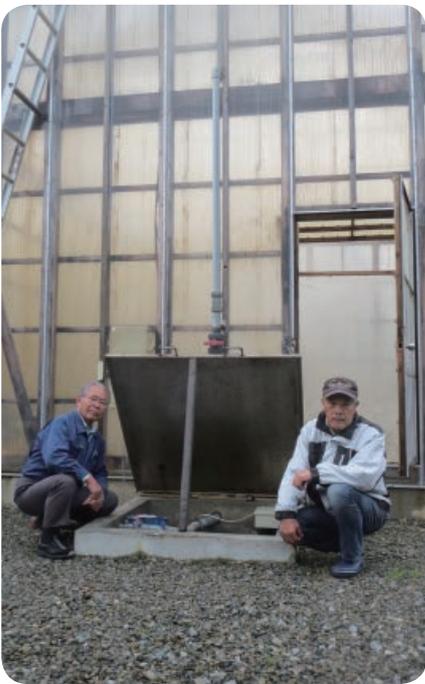
全体の質問に対する答弁を聞いて初めて知ったことがたくさんありました。他の質問も直島町に住んでいる自分にとっても関係があるものばかりでした。町の取り組みを知って関心を持つことが大切だと思いました。

「ソラシオ」製造にがんばる皆さん

これだ！  
と思った



浜口哲哉さん 奥田俊彦さん 佐義達雄さん 圓藤曜一さん



塩分濃度を上げる装置の前で

お待たせしました。今回は、直島のおみやげと言えば「ソラシオ」。そのソラシオ製造に日々がんばってくれている4人の皆さんに、ご登場いただきました。

**Q** 皆さん、ご苦労さまです。まず「ソラシオ」を始めるキッカケと製法を簡単にお聞かせ下さい。  
**奥田** 高知の四万十へ行った時に食べた鰻と鮎の塩焼きがとてもおいしかった。その秘密が「塩」にあると知り「これだ！」と思いました。製法は火を使わず、太陽の日差しだけで造る「完全天日塩」です。  
**Q** いつ頃から商品として売り出しましたか。最

初の頃の製造販売数と現在の状況はどうですか。  
**圓藤** 平成21年11月から販売しました。翌22年度の製造販売数は年間約1トン。製造が追いつかないこともありました。

現在は年間約1・8トンの製造です。  
**Q** ここまで来るのに製法の改良とかトラブルなど、ご苦労があったと思いますか。  
**佐義** 最初は設計どおり稼働するかどうか不安でした。試運転で予想どおり稼働し、以後、製塩操業もうまくいき生産が間に合わないほどの売れゆきとなり、特産品として開発した奥田さんに感謝しています。

**浜口** 全建屋が温室構造なので真夏には60度以上になるため、早朝に作業しています。この特産品製造に参加できて光榮です。  
**Q** 現在、楽市でソラシオを使用したみやげ物

はどのくらいありますか。また、人気商品は？  
**圓藤** 約20種類あります。塩キャラメル、塩アイス、塩クリーム大福がよく売れています。

**Q** 今後、特産品・みやげ物としてどんな物ができれば良いと思いますか。  
**奥田** ソラシオを使った「干し魚」かな。また、ソラシオに関心を持ってもらえるように「製造体験」も面白いかな。

**佐義** 現在販売している商品を何点かセットにして贈答品や進物品として販売するのも良いと思う。  
**Q** 現在の楽市で今後の改善策や方向性についてご意見があればお聞かせ



塩をかき集めます

こんな塩で～す

本日はご協力ありがとうございました。皆さんこれからも特産品「ソラシオ」製造に、また楽市や観光協会の発展にご協力をよろしく願います。

編集後記

あけましておめでとございます

昨年は、杭打データの偽装、血液製剤等の不正、肥料の成分表示偽装、落橋防止装置の不正など企業等のコンプライアンスの欠如、モラルの低下による不祥事が次々と発覚し社会問題になりました。さらに、マイナンバーに関連した贈収賄や配達の遅れ、消費税の軽減税率問題など国の将来、また、私たちの生活環境が大きく左右される問題が山積みです。

しかし、当町では、直島バヴィリオン・町民会館も完成し、瀬戸内国際芸術祭も3月から開催されます。これらをバネに、より良い直島となるよう議員全員で頑張ります。(小林記)

議会広報編集特別委員会

議長  
委員長  
副委員長  
委員

- 蓬 清二
- 井下 良雄
- 石川 知久
- 西岡裕喜広
- 浜口 敏夫
- 小野 孝一
- 丸山 義朗
- 小林 真一